

この『予習シリーズ演習問題集 社会』は、『予習シリーズ』に準拠した問題集で、予習シリーズで学習した後、学習内容をさらに定着させるようにつくられています。

●単元回の構成こうせい(1～4, 6～9, 11～14, 16～19回)

単元ごとの学習範囲です。

① まとめてみよう! (☞は、『予習シリーズ5年上』のページを示しています。)

『予習シリーズ』で学習した大切な用語が、空らんになっています。内容は、ほぼ、『予習シリーズ』の本文にそった形となっています。前後の文を読みながら、空らんをうめていきましょう。わからないところが出てきたら、必ず『予習シリーズ』で確認しておきましょう。また、写真・図や白地図に書きこむことによって、学習したことがら、自然に身につきます。色鉛筆などを使って、指示されたとおりに作業をしてください。

② 練習問題

基本的な知識や考え方を確認する問題を中心に、実戦的な形式で出題しています。テスト対策として、力試しのつもりで取り組みましょう。

③ 発展問題

実際に入試で出題された問題を、解けるように改題して掲載しています。単元内容の理解がある程度進んだら、ぜひ挑戦してみてください。

④ 記述問題にチャレンジ!

実際に入試で出題された記述問題を中心に掲載しています。写真や資料を読みとって考えたことを、自分のことばで表現する問題などもあります。

●総合回の構成(5, 10, 15, 20回)

前4回分の学習内容が総合回の範囲です。

① 練習問題

前4回で学んだ内容を、総合的に復習できるような形式で出題しています。

② 応用問題

前4回で学んだ内容をもとに、応用力を試す内容の出題となっています。

③ チャレンジ問題

前4回の範囲で、入試で出題された問題を、解けるように改題しています。

●解答と解説

問題を解いてみたら、できなかった問題を中心に、見直しをしましょう。別冊の「解答と解説」には、学習のヒントはもちろんのこと、理解を深めるためのことがらも紹介しています。必ず目を通して、視野を広げましょう。

目次

第1回	魚はどこから?	4
第2回	くらしに役立つ資源	12
第3回	いろいろな工場	20
第4回	うつりゆく工業のすがた	28
第5回	総合	36
第6回	公害と環境問題	44
第7回	結びつく人・物・情報	52
第8回	日本と世界の結びつき	60
第9回	日本のすがた	68
第10回	総合	76
第11回	九州地方	84
第12回	中国・四国地方	92
第13回	近畿地方	100
第14回	中部地方	108
第15回	総合	116
第16回	関東地方	124
第17回	東北地方／北海道地方	132
第18回	日本のおもな都市／地形図の読み方	140
第19回	統計資料の読み方	148
第20回	総合	156

第8回 日本と世界の結びつき

まとめてみよう!

解答は別冊 22ページ

1 どこから輸入されているの? 76-77ページ

・最も輸入が多い相手先は (2020年)

- ①大豆……
- ②肉類……
- ③天然ガス……
- ④衣類……
- ⑤自動車……
- ⑥原油……
- ⑦石炭……
- ⑧鉄鉱石……

2 日本の輸入 77-78ページ

(1) 変化してきた輸入品

- ⑨ , 石炭, 鉄鉱石などの燃料や工業原料を輸入している
↳ 掘り出したままの石油
- ・機械などの 輸入が増えた
↳ が増えた
↳ 日本の会社が海外の工場をつくった製品の輸入
- ・高齢化が進むとともに の輸入が増えた

(2) 増える食料の輸入

- ・農産物……大規模に栽培されているため、外国の農産物は日本より価格が い
- ・水産物……日本の漁獲量が減ったことなどが理由

3 どこに輸出しているの? 78ページ

・最も輸出が多い相手先は (2020年)

- ① 自動車……
 - ② 電子部品……
- ・現地生産をしている国へ自動車部品の輸出

4 日本の貿易相手 79ページ

- ・最大の貿易相手先は長い間, だったが, 現在は
- ・かつては原材料などを輸入して, 工業製品をつくって輸出する 貿易

5 日本のおもな貿易港 80ページ

・輸入品に注目

- ⑬ 港 (東京都) ……衣類や食料品などを輸入
- ⑭ 港 (兵庫県) ……衣類などを輸入
- ⑮ 港 (大阪府) ……衣類や食料品などを輸入

・輸出品に注目

- ⑯ 港 (愛知県) ……中京工業地帯でつくられた自動車などを輸出
- ⑰ 港 (神奈川県) ……京浜工業地帯などでつくられた自動車などを輸出
- ⑱ 港 (静岡県) ……自動車部品やオートバイなどを輸出

・空港

- ⑲ 空港 (千葉県) ……貿易額が日本一, 通信機などを輸入
- ⑳ 空港 (大阪府) ……集積回路などを輸出入

6 貿易で使われるお金 81ページ

- ・ と との交換の比率によって, 売り買いする品物の価格が変化する
↳ アメリカの通貨 ↳ 日本の通貨
- ・交換の比率が1ドル=100円から1ドル=80円になるような動きを という
- ・1985年から が始まった
- ・ がすすめられ, 産業の が心配される
↳ 海外に工場をつくって生産すること
- ・円高になるとどうなる?

日本製品を輸出するとき, 得られる金額は ので, 不利になる

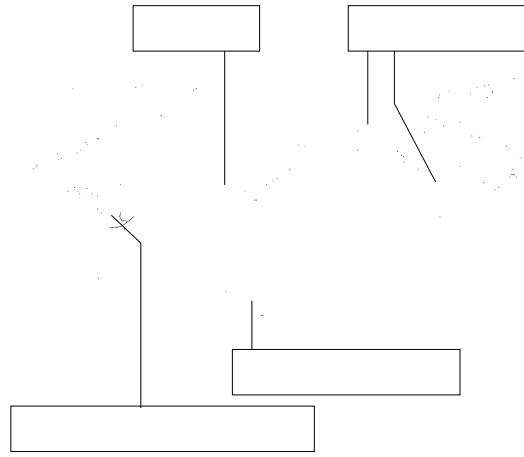
原材料や製品を輸入するとき, 支払う金額は ので, 有利になる

輸入される天然ガスや石炭などの価格が ので, 電気やガスの料金が下げられることがある

自地図に書きこもう！

- 次の①～④の最大の輸入相手先を()内の色でぬり分けなさい。また、
□にそれぞれの国の名を書きなさい。

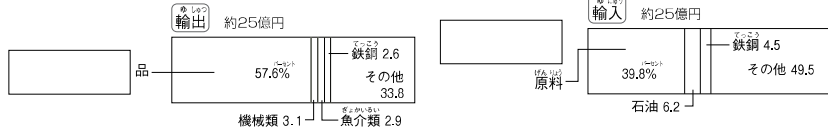
- ① 小麦・大豆・肉類 (青色)
- ② 衣類・野菜・魚介類 (赤色)
- ③ 原油 (黄色)
- ④ 石炭・鉄鉱石・天然ガス (緑色)



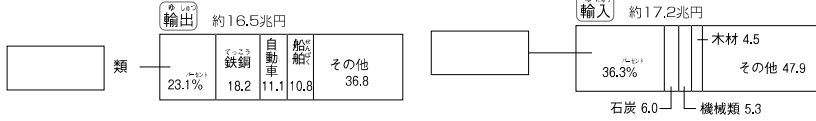
グラフに書きこもう！

- □に、輸出入品の名をそれぞれ書きなさい。

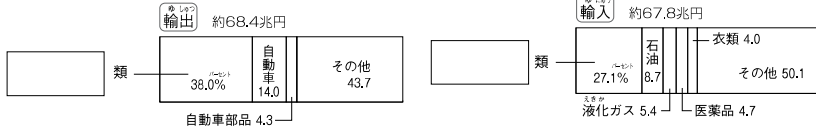
1934～1936年の平均



1975年

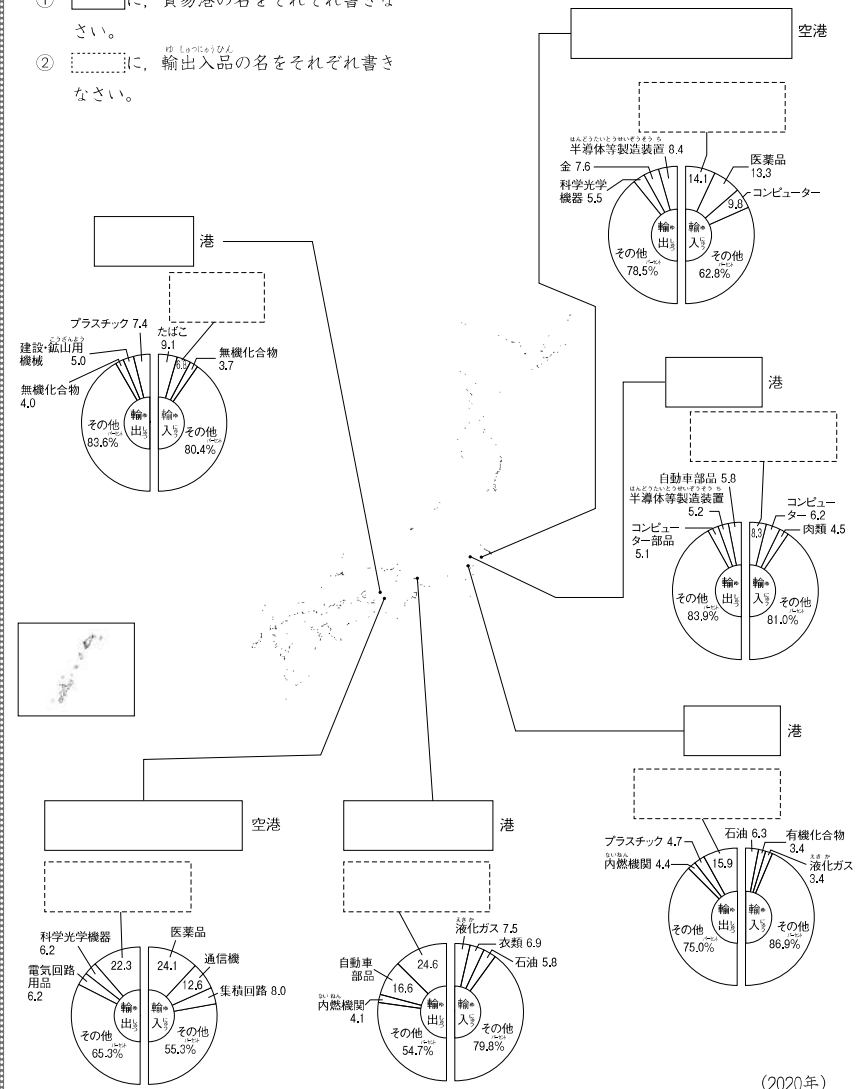


2020年



自地図に書きこもう！

- ① □に、貿易港の名をそれぞれ書きなさい。
- ② □に、輸出入品の名をそれぞれ書きなさい。



練習問題

解答と解説は別冊 24ページ

1 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

日本は、外国との貿易がさかんな国です。貨物を運ぶ船や航空機が発着できる港や空港は、法律で定められています。神奈川県のア港の2020年の貿易額は、全国で第4位です。この港から最も多く輸出されているのはBです。また、この港をはじめとする各地の港にはC船専用の埠頭(岸壁)が建設され、貨物の入った、大きさと形のそろった箱が、クレーンで船に積まれていきます。

貿易額が日本一であるのは、船が出入りする港ではなく、空港です。この空港は、世界各地と飛行機で結ばれています。

問1 A～Cにあてはまる地名やことばをそれぞれ答えなさい。

問2 下線について、次の問いに答えなさい。

- この空港がある都市の名を答えなさい。
- この空港を利用して輸出入する品目としてふさわしくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 自動車 イ 医薬品 ウ 集積回路 エ 魚介類

- 日本には、海上に建設された空港もあります。大阪湾の一部を埋め立ててつくられた国際空港の名を答えなさい。

問3 次の表は、日本の3つの貿易港について、その輸出入品目を金額の多い順に2つずつ示したものです。I～IIIの貿易港の名をそれぞれ答えなさい。また、その位置をそれぞれ下の地図から選んで、記号で答えなさい。

貿易額の順位	輸出品目	輸入品目
I 第2位	自動車部品 半導体等製造装置	衣類 コンピューター
II 第3位	自動車 自動車部品	液化ガス 衣類
III 第7位	プラスチック 建設・鉱山用機械	たばこ 衣類

(2020年)



2 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

日本の貿易のすがたをとらえるためには、輸出入品目とその相手先を結びつけて考えることが大切です。輸入額が多い品目には機械類があります。かつてはAから多く輸入されてきましたが、現在は中国をはじめとするアジアの国々からの輸入の方が多くなっています。Aからは、農産物なども多く輸入されています。また、原油の輸入先は、特定の地域にかたよっているともいえます。

輸出品目の第1位は機械類で、第2位はBです。日本で発達している機械工業の製品が、輸出の上位をしめていることがわかります。

問1 Aにあてはまる国の名を答えなさい。また、この国が最大の輸入相手先となっている農産物として正しくないものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア 肉類 イ 小麦 ウ 大豆 エ 野菜

問2 Bにあてはまる品目の名を答えなさい。

問3 下線①について、次の問いに答えなさい。

- 下線①の理由として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

ア アジアの国々では給料などが安いので、安い製品が作れるから。
イ アジアの国々は、日本よりも技術力がはるかに高いから。
ウ アジアの国々にしかない原料を、日本は多く輸入しているから。

- このように、輸入にしろる燃料や原料の割合は低くなり、機械類をはじめとする工業製品の輸入が増えたことから、C貿易の特色がうすれてきたといえます。Cにあてはまることばを答えなさい。

問4 下線②について、原油の輸入相手先の割合を示したグラフを次から選んで、記号で答えなさい。

ア	サウジアラビア 39.5%	アラブ首長国 連邦 31.5	その他 29.0	イ	オーストラリア 60.2%	インド ネシア 13.3	その他 26.5
ウ	オーストラリア 52.2%	ブラジル 29.6	その他 18.2	エ	オーストラリア 40.2%	アレーン 13.1	その他 46.7

(2020年)

問5 下線③について、日本が輸出を行いやすくなる場合を次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 1ドル=110円が1ドル=100円となるようなとき
イ 1ドル=100円が1ドル=110円となるようなとき
ウ 日本の工場が次々に海外に建設されたとき

次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

(フェリス女学院, 広尾学園・一部改題)

島国である日本は、①港(空港もふくむ)を利用して外国との貿易を行っています。日本では、エネルギー資源や②工業原料を海外から輸入して、それらをもとに製品をつくり輸出するという③貿易がさかんに行われてきました。

第二次世界大戦後しばらくは、軽工業製品の輸出が中心でしたが、その後、1960年代には重化学工業が発展し、Aの輸出がさかんになりました。1970~1980年代は、日本の産業の競争力が大幅に高まり、Aに加えて、Bや精密機械などの輸出が主力となりました。1990年代には、BやCなどの高度な技術力や知識力を必要とする製品の輸出がさかんになりました。

しかし、1980年代後半の④円とドルの交換比率の変化や貿易摩擦を背景に、⑤産業の空洞化が問題になっていきました。その一方で、日本は⑥食料自給率が低く、⑦多くの農水産物を輸入しています。

問1 A~Cには、それぞれ自動車・鉄鋼・半導体のいずれかがあてはまります。あてはまることばの組み合わせとして正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	自動車	自動車	鉄鋼	鉄鋼	半導体	半導体
B	鉄鋼	半導体	自動車	半導体	自動車	鉄鋼
C	半導体	鉄鋼	半導体	自動車	鉄鋼	自動車

問2 下線①について、右の表は、2020年に輸出額が最も多かった港の、輸出と輸入の上位3品目を示したものです。この港がある都道府県の名を答えなさい。

輸出品		輸入品
自動車	1位	液化ガス
自動車部品	2位	衣類
内燃機関	3位	石油

問3 下線②について、セメント工業で利用される資源は、国内で自給できています。この原料は何ですか。

問4 ③にあてはまることばを答えなさい。

問5 下線④について、たとえば、1ドルが100円から200円になった場合、日本の貿易にあたる影響について述べた文として正しいものを次から選んで、記号で答えなさい。

- ア 輸出品の価格は、円では変わらないが、ドルでは2倍になるので、輸出が増加します。
- イ 輸出品の価格は、円では変わらないが、ドルでは半分になるので、輸出が減少します。
- ウ 輸入品の価格は、ドルでは変わらないが、円では2倍になるので、輸入が減少します。
- エ 輸入品の価格は、ドルでは変わらないが、円では半分になるので、輸入が増加します。

問6 下線⑤によって、国内ではどのような問題が起きましたか。説明しなさい。

問7 下線⑥について、次の表は、日本の米、小麦、野菜、くだもの自給率(%)を示しています。野菜を示しているものを表から選んで、記号で答えなさい。

	ア	イ	ウ	エ
1960年	102	100	100	39
1980年	100	97	81	10
2000年	95	81	44	11
2019年	97	79	38	16

問8 下線⑦について、右の表は、日本が輸入しているある農水産物の輸入先上位3か国(2020年)を示しています。この農水産物を次から選んで、記号で答えなさい。

	輸入品
1位	アメリカ
2位	カナダ
3位	ブラジル

- ア 大豆 イ 野菜 ウ 肉類 エ 魚介類

記述問題にチャレンジ!

1973年と1979年の石油危機により、ガソリンの価格が急激に上がったことは、アメリカにおいて日本製小型車の人気を高めることになり、日本からアメリカへの自動車の輸出が急増しました。

この結果、自動車産業が打撃を受け、失業者も増えたアメリカが日本に不満をもつようになりました。このような貿易に関する国同士の対立を貿易摩擦といいます。この貿易摩擦を解決するために、日本の自動車会社はどのようなことを行いましたか。

(鎌倉学園・一部改題)